

2015.08.25

## 浜岡原子力発電所視察研修に参加の組合員の皆様へ

JALしみず理事 赤堀 三代治

みなさんこんにちは。本日は、中部電力浜岡原子力発電所の視察研修に参加していただきまして、ありがとうございます。

私、参加を予定しておりましたが、都合により、ご一緒させていただくことができなくなりました。

私は、リスクアドバイザーの立場で、JAしみず広報誌「しみずの風」に時折、執筆させていただいております。

折角の機会ですので、視察の車中にて少し時間を頂きまして、お話をさせていただき予定でしたが、参加できなくて残念です。

本日は、2つの資料を配布させていただきます。

目を通じただけであれば幸いです。

### ◆ しみずの風 2015.09号（9月1日発行）原稿

#### 『自然災害に対する対応力を高める』

一昨年、昨年この時期に、執筆させていただきました。

被災後の危機状況を平時にイメージングしておくことも大切です。

「自分ごと」として、備えにあたりましょう。

### ◆ 8月23日 静岡新聞 24面記事

#### 『原子力のリスクをどう捉えるか』

県民代表と様々な専門家による原発を中心にエネルギーに関する意見交換会が4月・5月・7月に3回開催されました。

4月・5月には、県民代表20名、専門家6名が参加。7月の勉強会は、4人の県民代表と3人の専門家が参加しました。

4月・5月の2回の勉強会には、飯田支店下野地区杉山寿朗さんが、生産者の立場で参加して下さいました。紹介させていただきます。